青流
平成23年度
速報１号
県立山校
青学広報
分等委員会
別府高PTA
大調査部

始業式校長式辞

校長　江田雅紹

平成二十三年度前学期がいよいよ本日から始まります。それぞれ進級し、新たな気持ちで本日の始業式を迎えたものと思います。是非とも、悔いのない前学期あるいは一年間にして欲しいと願っています。さて、今日の始業式に当たり、期待することを二つ話します。

まず一つ目は、今から一月前の三月十一日に発生した東日本大震災の地震や津波で多くの方々が犠牲になりました。

終業式においては全校生徒で黙祷を行い、犠牲となった方々にご冥福を捧げたところですが、幸いにも助かった方々においては避難所での不自由な避難生活を余儀なくされており、肉親を亡くした小・中学生や高校生も多いはずです。今まさに復興に向けての真っ最中といったところですが、そのような例を見ない震災被害の中で驚くことは、明るさを失わないことなく、復興に向けて整然とした振る舞いをする日本人の姿です。映像を通して私たちにさまざまなことを教えてくれています。皆さんもこれからの人生を生き抜く中で、同じ日本人として見習わなければならないことが沢山あるのではないかと思います。生きることの大切さ、苦難に立ち向かう姿勢を学ばなければならないと強く思います。

二つ目は、三月二十四日の終業式で君たちに伝えたことを思い出してください。思い出しましたか。一目標を達成するにおいても決断できる人ー、できない理由をつくらない人ー、そして一目標が達成できたときの自分の状態をイメージできる人ーが目標を達成できる人だという話をしました。四つの中で、三つ目のー「できない理由をつくらない人ー、言い換えれば、言い訳をしないということも話しましたが、言い訳ということで思い出したのが次の言葉です。

真剣だと知恵がでる
中途半端だと愚痴が出る
いい加減だと言い訳ばかり

新年度を迎えた今が、目標を立て、その目標に向かって一心不乱に打ち込む絶好の時期です。是非、目標達成することを期待します。

その四つとは、「明確な目標を持っている人ー、「何事かをー「とことんやる人とはどんな人なのか」の条件をあげ、君たちに伝えました。

よろしくお願いします!!

始業式に先立って新任式が行われ、12名の先生方が、別府青山高校に赴任されました。

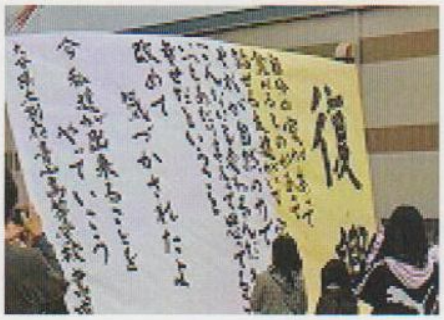
職	氏名	教科	前任校
教頭	矢野　祥二		大分工業
教諭	松木　浩明	国語	国東
教諭	椎原　誠	国語	新採用
教諭	木本　絵里	数学	新採用
教諭	三代　和生	数学	大分南
教諭	塩内佐和子	理・化	日出暘谷
養護教諭	木下　典子		臼杵支援
事務補佐員	重谷ひろ子		大分商業
臨時講師	黒田　実季	数学	大分豊府
臨時講師	利光　宏隆	情報	杵築
臨時講師	小野　正和	体育	耶馬渓
非常勤講師	江藤　明	国語	大分市

三井造船　春の園遊会　～書道部パフォーマンス～
「復興」

三井造船の伝統ある春の園遊会で今年度初のパフォーマンスを発表することができ本当に嬉しかったです。被災地の復興を心から祈って、「復興」をテーマにしたパフォーマンスにしました。

部活の時に被災地の方を思って黙祷をし、応援メッセージを書きました。この練習内容を生かして、「復興」という詩を部員皆で作りました。

本番では、被災地の皆さんに想いが届くよう気持ちを込めて書きました。三井造船の方も涙を流して見ていてくださいました。こんなすばらしい環境で書くことができ、本当に感動し、いままでにない気持ちが表れました。打ち合わせの段階から私たちの考え等に耳をかたむけてくださったり、本番前日も遅くまで準備をさせていただけたり、本当にすべての方に感謝の気持ちでいっぱいです。

今年度も書道部は「書」を通じて、様々な活動に繋げていきたいと思います。

書道部部長　3年　高橋希美